

ラベルニュース

No.369

平成 27 年 4 月号

東京都ラベル印刷協同組合

編集:広報・情報システム委員会

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

有機溶剤を扱うすべての業者が対象 注意事項の掲示内容が改正されました



法律に基づいた表示をしている例(弥生印刷紙工場内)

業界における胆管がんの発生問題以降、有機溶剤に対する規制が厳しくなったが、今年の一月一日より、有機溶剤を扱うすべての業界に対して、注意事項の掲示の内容(昭和四十七年労働省告示第二二三号)が一部改正されました。

有機溶剤とは、他の物質を溶かす性質を持つ有機化合物の総称であり、様々な洗浄、印刷等の作業に幅広く使用されています。有機溶剤は常温では液体ですが、一般に揮発性が

が、インキや洗浄剤には含まれているため、印刷機械や廃ウエス等からは有機溶剤がガスやミストとなり職場に拡散するので、換気などの適正な管理を怠ると業者への健康障害を起こす原因となります。化学物質よっては有害性の強度が異なるので、必ずMSDS(安全データシート)で法規制や有害性の情報を把握し、適性な管理に努めることが求められています。

有機溶剤を使用する企業は、その量の多少に関わらず、有機溶剤作業者の選任や有機溶剤の区分の表示(第一種、二種、三種を色で区別)、注意事項の掲示をしなければなりません。知らなかったでは済まされませんので、是非この機会に、従業員の健康を守るため、必要な健康障害防止対策を継続して実施してください。

有機溶剤中毒予防規則(昭和四十七年労働省令第三六号)第二十四条第一項において、事業者は、屋内作業場等において有機溶剤

は、同条第二項に基づき、「有機溶剤中毒予防規則」の規定により掲示すべき事項の内容及び掲示方法を定める等の件(昭和四十七年労働省告示第一二三号)に定められています。今回、日本救急医療財団及び日本蘇生協議会(JRC)で構成するガイドライン作成合同委員会が作製した「JRC(日本蘇生協議会)蘇生ガイドライン二〇一〇」等の最新の知見を踏まえ、当該告示について所要の改定が行われたものが次の表に示す改正後の掲示の例です。

今年度最後の支部会を開催 協賛会交えて有意義な懇談を

平成二十六年年度最後の合同支部会が三月二十四日(火)午後六時より、秋葉原の『越後酒房』で開催されました。

今回はゲストとして、協賛会のリンテック、三條機械製作所、久保井インキ、エルテックの四社に参加していただき、懇談形式で開催されました。

初めに栗原正文西支部長の司会で、協賛会の方々が紹介され根っこ山良一理事長が「支部会こそが組合の原点であり、支部会の活性化なくして組合の存在意義はないと思っています。今日は協賛会の方々もいらっしやいますので、大いに意見交換をしたいと思えます」と挨拶しました。今回はタック紙、印刷機メーカー、インキ、刃型と各メーカーが揃っていたため、参加者は日ごろ困っていることや、疑問に思っ

ていることについて質問をぶつけるなど、中身の濃い支部会となりました。

参加者からは協賛会を交えた支部会ならば直接質問もできるのいいという意見や、協賛会からも組合員の声が直に聴けるので、こういう機会をもっと増やしてほしいという意見も多かったようです。

支部会は何といつても組合活動の原点であり、支部会の活性化なくしては組合の活性化はないので、是非支部会への参加をお待ちしています。



協賛会交えた今年度最後の支部会

ラベル新聞社が企画

9月のラベルエキスポ視察

現在参加者を募集中です!

ルタ、SCREENなどが
出展予定。

ラベル新聞社によれば
今回は、会場ではワールド
ワイドからローカルまでメ
ーカーやサプライヤーがブ
ースを設けるほか、新たな
ワークショップなども予定
されているとしている。

現地企業の視察で2カ
国を訪れるのは初で、ツア
ー参加費は四十一万八千円
(ツインルーム使用時・サ
ーチャージ別途)、定員は5
0人(最少催行30人)。問
い合わせは(03・38
66・6577)まで。
ホームページは左記。

<http://www.labelshimbun.com/news/569>

IGASは三年に一度に
JGASは開催中止

印刷機材団体協議会は、
「IGAS」の開催周期を
現在の四年から三年にし、
「JGAS」の開催を中止
することを発表した。

これは「Drupa」が
来年から四年に一度の開催
から三年に変更したための
対応としている。

■JP二〇一五情報・印刷産業展

会期・五月十四日(木)～十六日(土)

会場・インテックス大阪
主催・JP産業展協会

■二〇一五九州印刷情報産業展

会期・六月五日(金)～六日(土)

会場・福岡国際センター
主催・九州印刷材料協同組合、福岡県印刷工業組合、福岡印刷工業協同組合

■デジタルサイネージジャパン二〇一五

会期・六月一〇日(水)～十二日(金)

会場・幕張メッセ
主催・デジタルサイネージジャパン実行委員会

■SIGN EXPO 二〇一五

会期・六月六日(水)～十二日(金)

会場・大阪南港ATCホール
主催・近畿屋外広告美術組合連合会

■第二十二回 東京国際ブ

会期・六月六日(水)～十二日(金)

会場・大阪南港ATCホール
主催・近畿屋外広告美術組合連合会

■JANPS二〇一五(第二十二回新聞製作技術展)

会期・七月一日(水)～四日(土)

会場・東京ビッグサイト
主催・東京国際ブックフェア実行委員会/リードエグジビジョンジャパン(株)

■第十九回「国際」電子出展EXPO

会期・七月一日(水)～四日(土)

会場・東京ビッグサイト
主催・東京国際ブックフェア実行委員会/リードエグジビジョンジャパン(株)

■SOPTECとうほく二〇一五

会期・七月三日(金)～四日(土)

会場・仙台卸商センター産業見本市会館「サンフェスタ」
主催・東北地区印刷協議会/SOPTECとうほく二〇一五実行委員会

■PACK PRINT INTERNATIONAL 二〇一五

会期・八月二十六日(水)

会場・東京ビッグサイト
主催・一般社団法人日本包装機械工業会

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

■JANPS二〇一五(第二十二回新聞製作技術展)

会期・七月二十二日(水)～二十四日(金)

会場・東京ビッグサイト
主催・一般社団法人日本新聞協会

■PACK PRINT INTERNATIONAL 二〇一五

会期・十月十三日(火)～十六日(金)

会場・東京ビッグサイト
主催・一般社団法人日本包装機械工業会

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

■SIGN EXPO 二〇一五

会期・七月三日(金)～四日(土)

会場・仙台卸商センター産業見本市会館「サンフェスタ」
主催・東北地区印刷協議会/SOPTECとうほく二〇一五実行委員会

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

■JANPS二〇一五(第二十二回新聞製作技術展)

会期・七月二十二日(水)～二十四日(金)

会場・東京ビッグサイト
主催・一般社団法人日本新聞協会

■PACK PRINT INTERNATIONAL 二〇一五

会期・十月十三日(火)～十六日(金)

会場・東京ビッグサイト
主催・一般社団法人日本包装機械工業会

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

■SIGN EXPO 二〇一五

会期・七月三日(金)～四日(土)

会場・仙台卸商センター産業見本市会館「サンフェスタ」
主催・東北地区印刷協議会/SOPTECとうほく二〇一五実行委員会

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

二〇一五年・主な印刷関連展示会

■第十六回ラベル関連ミニ機材展

会期・十一月十四日(土)

会場・東商センター展示場
主催・東京都ラベル印刷協同組合

■Swoop Shanghai Packaging 二〇一五

会期・十一月十七日(火)～二〇日(金)

会場・上海新国際博覧中心(SNIEC)
主催・メッセ・デュッセルドルフ・上海/中国食品薬品国際交流中心/Adsale Exhibition Services 社

■SIGN EXPO 二〇一五

会期・七月三日(金)～四日(土)

会場・仙台卸商センター産業見本市会館「サンフェスタ」
主催・東北地区印刷協議会/SOPTECとうほく二〇一五実行委員会

■PACK PRINT INTERNATIONAL 二〇一五

会期・九月十一日(金)～

■痛みとは

普段私たちが感じる「痛み」には、切り傷や打撲による痛み、すぐに治る痛みや長く続く痛み、刺すような痛みやだるい痛みなど、さまざまな種類の「痛み」があります。また、痛みを感じる部分も、腰、首、頭、

■痛みの役割

私たちは「痛み」を感じること、身体に何らかの異常や異変が生じていることに気づきます。もし、「痛い」という感覚がなかったら、危険を察知したり、回避することができず、ケガや病気を繰り返したり、命の危険につながることもあります。「痛み」は、体温、呼吸、脈拍（心拍）、血圧と並んで、私たちが生きていることを示す“サイン”（バイタルサイン）ともいわれ、私たちの身体や命を守る、生命活動に欠かせない役割を持ちます。

しかし、なかには「生命活動に必要なではない痛み」もあります。必要以上に長く続く痛みや、原因がわからない痛みは、大きなストレスになり、不眠やうつ病など、ほかの病気を引き起こすきっかけにもなります。

⑤ 少しの痛みが、とてもひどい痛みを感じる
⑥ 針で刺したような鋭い痛みを感じる
⑦ 電気が走るような痛みを感じる
⑧ 感覚が鈍くなる、なくなる

■神経障害性疼痛の原因

「神経障害性疼痛」の原因には、次のようなものがあります。

① 帯状疱疹ヘルペスやHIVなどのウイルスの感染によって、神経が障害された
② 糖尿病などの代謝障害によって、神経が障害された
③ 脊髄管狭窄やヘルニアによって神経が圧迫／障害された
④ 抗がん剤の副作用によって、神経が障害された
⑤ 事故やケガなどで神経が切断／障害された
⑥ がんの腫瘍が神経に広がった、など。

No129 健康がいちばん!

『神経障害性疼痛』とは何か？

痛みが長期間続く人は要注意

足など、いろいろです。

「痛み」はとても不快な感覚ですが、「痛み」とはそもそも何なのでしょう。自分の「痛み」を知って、「痛み」とうまくつきあっていくみましょう。

■神経障害性疼痛とは

「痛み」には、その原因がはっきりわかるものと、わかりづらいものがあります。傷は治ったのに痛みだけが残る、病気をきっかけに痛

③ 発作のように強い痛みが、短い間隔で襲ってくる

④ 普段は何でもない程度の刺激に対して、強い痛みを感じる

引用資料

<http://toutsu.jp/knowledge/>

dge/

株式会社三條機械製作所 本装置を搭載することで、
 (千代田区神田須田町 間欠機では難しかったナン
 2-11)では自社の凸版間欠 バリリングが可能になります。
 機にインラインで搭載可能 さらにナンバリングだけで
 な「インクジェット装置」なく「バーコード」「QRコ
 を発売しています。 ド」「文字」「画像ファイ

「インクジェット装置」が好評
 間欠機で難しかったナンバリング可能に



IJシステム

第一四二回 「三條機械製作所」

株式会社三條機械製作所
 超小型凸版輪転間欠式印刷機
 機種 **CS-200+IJP** 製品質量 1800 kg
 製造番号 1411X0054 電源 三相 200V 50/60Hz

株式会社三條機械製作所
 凸版輪転間欠式印刷機
 機種 **NS-250+IJP** 製品質量 3300 kg
 製造番号 1411Y0054 電源 三相 200V 50/60Hz

株式会社三條機械製作所
 凸版輪転間欠式印刷機
 機種 **ES-200+IJP** 製品質量 2500 kg
 製造番号 1411Z0054 電源 三相 200V 50/60Hz

「バーコード」「QRコード」「文字」「画像ファイメリッ
 トが生まれます。 本装置の導入により次のメリットが生まれます。
 ①凸版+インクジェットの複合印刷
 インクジェット装置があれば凸版での印刷と可変情報
 を組み合わせラベルを印刷することが出来ます。特に「凸版印刷+可変情報
 +ラミネート+ハーフカット」といった複雑な製品
 でも一工程で終わらせることが出来ます。従来では三
 工程必要だった製品を一工程で終わらせることができ

る為、工賃を大幅に下げることが出来ます。
 ②墨一色製品を版レス化 写真のサンプルのよう
 な墨一色の製品ならば、版を作らずに生産できます。
 工業製品などに多い「抜き型は一種類で印刷文字が多
 品種」な銘銀ラベルは煩わしい版交換の時間を全てカ
 ットすることができ、なおかつ機械を止めなくて済む
 ため品質も安定します。
 昨年の発売以降、順調に実績を積み上げており、お客様からは新しい仕事を受
 注できたとの声も聞かれます。従来の間欠機にプラス
 することで新たなビジネスを生み出すきっかけになる
 のではないでしょうか。

主な仕様
 色数…一色
 印字面積…
 MAX108×115 mm
 解像度…600×600dpi
 印字速度…AX150imp/min
 使用インク…専用UVインク

印字濃度…五段階調整式